

## 第2章

# 被害の概要

※被害については、原則として令和2（2020）年3月26日現在の数値である。



## 第1節 人的被害

本災害による人的被害は、死者4名、負傷者23名である。

【人的被害の状況】（令和2年10月1日時点）

市町名	死者数	負傷者数
足利市	1	2
栃木市	1	2
佐野市	0	3
鹿沼市	2	3
大田原市	0	1
矢板市	0	10
那須烏山市	0	2
計	4	23

## 第2節 住家被害

本災害により河川の溢水や土砂崩れが発生し、多数の住家が被害を受けた。住家被害の状況については次のとおりである。

【住家被害の状況】 (令和2年10月1日時点)

市町名	住 家				
	全 壊	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水
宇都宮市	2	429	725		
足利市		433	412		
栃木市	14	2,847	5,141		
佐野市	8	1,045	1,332		
鹿沼市	9	77	573		
日光市		9	19		
小山市		248	316		
真岡市			6		
大田原市			24	1	18
矢板市		7	9		40
那須塩原市			16		
さくら市			3	1	7
那須烏山市	41	119	59		
下野市		8	23		
上三川町			6		29
益子町			7		4
茂木町	8	20	14		
市貝町			5		
芳賀町					
壬生町		3	8	1	16
野木町					
塩谷町		1	9		25
高根沢町			2		
那須町		6	32		
那珂川町	1		3		1
計	83	5,252	8,744	3	140

### 第3節 公共施設被害

#### 第1款 公共土木施設

公共土木施設の被害は、県西部を中心にほぼ県内全域で発生している。

10月11日0時から13日9時までの総降水量は、奥日光観測所の512.5mmが最大で、以下、足尾438.5mm、土呂部424.5mm、塩谷423.0mmの順となっている。

今回の台風による公共土木施設の被害は、約413億円であった。

【公共土木施設の被害の概要】 (単位：千円)

土木事務所名	県 所 管		市 町 所 管		合 計	
	箇所	被害額	箇所	被害額	箇所	被害額
宇都宮	91	4,151,797	14	1,102,430	105	5,254,227
鹿 沼	193	8,360,586	38	1,509,379	231	9,869,965
日 光	50	1,632,304	11	109,800	61	1,742,104
真 岡	9	166,075	15	135,243	24	301,318
栃 木	161	5,577,654	28	812,881	189	6,390,535
矢 板	92	3,795,571	15	327,541	107	4,123,112
大田原	123	3,421,930	37	486,380	160	3,908,310
烏 山	40	4,593,261	2	213,110	42	4,806,371
安 足	144	3,671,583	58	1,209,722	203	4,912,336
下水道管理						
公 園	1	70,057			1	70,057
計	904	35,440,818	218	5,906,486	1,122	41,347,304

※ 都市排水施設等の被害（栃木土木管内2箇所47,732千円）及び公営住宅の被害（安足土木管内1箇所31,031千円）は含まない。

## 第2章 被害の概要

### 1 河川

河川の被害は、県内全域で発生し、特に一級河川の田川、永野川、黒川（日光）、思川、荒川（塩谷）での被害が甚大であった。

河川の被害は、836箇所、総額約334億円であった。

【県及び市町管理河川の被害状況】

（単位：千円）

土木事務所名	県 所 管		市 町 所 管		摘 要
	箇所	被害額	箇所	被害額	
宇都宮	87	4,067,744			
鹿 沼	153	7,363,089	11	216,092	
日 光	33	1,248,677			
真 岡	9	166,075	7	42,228	
栃 木	141	5,204,690	4	60,587	
矢 板	76	3,569,445	4	220,023	
大田原	108	3,178,860	17	217,519	
烏 山	37	4,490,136	1	5,561	
安 足	130	3,167,892	18	217,802	
計	774	32,456,608	62	979,812	

### 2 砂防設備

砂防設備の被害は、県西部を中心に発生し、特に鹿沼市の永野川、栃木市の逆川、矢板市の内川、大田原市の箒川での被害が甚大であった。

砂防設備の被害は、56箇所、総額約10億円であった。

【砂防設備の土木事務所別被害状況】

（単位：千円）

土木事務所名	箇所	被害額	摘 要
宇都宮	3	56,794	
鹿 沼	10	155,899	
日 光	5	93,310	
真 岡			
栃 木	14	276,941	
矢 板	12	185,231	
大田原	9	163,125	
烏 山	2	25,529	
安 足	1	9,886	
計	56	966,715	

## 第2章 被害の概要

### 3 道路・橋梁

県管理道路の被害は、71箇所、約17億円であった。

また、市町管理道路の被害は、91箇所、約9億円であった。

県管理橋梁の被害は、2箇所、約2億円であった。

また、市町管理橋梁の被害は、25箇所、約10億円であった。

【道路の被害状況】

(単位：千円)

土木事務所名	県 所 管		市 町 所 管		摘 要
	箇所	被害額	箇所	被害額	
宇都宮	1	27,259	6	39,789	
鹿 沼	29	702,074	18	184,525	
日 光	12	290,317	9	66,320	
真 岡			6	87,328	
栃 木	6	96,023	14	153,063	
矢 板	4	40,895	9	50,028	
大田原	6	79,945	12	160,443	
烏 山	1	77,596			
安 足	12	417,844	17	125,341	
計	71	1,731,953	91	866,837	

【橋梁の被害状況】

(単位：千円)

土木事務所名	県 所 管		市 町 所 管		摘 要
	箇所	被害額	箇所	被害額	
宇都宮					
鹿 沼	1	139,524	5	203,940	
日 光			2	43,480	
真 岡			2	5,687	
栃 木			7	396,747	
矢 板			1	10,660	
大田原			4	75,992	
烏 山					
安 足	1	75,961	4	299,601	
計	2	215,485	25	1,036,107	

## 第2章 被害の概要

### 4 都市公園等

県営都市公園の被害は、1箇所、約7千万円であった。

市町営都市公園の被害は、34箇所、約16億円であった。

市町営都市排水施設等の被害は、2箇所、約5千万円であった。

【都市公園及び都市排水施設等の被害状況】

(単位：千円)

土木事務所名	県 所 管		市 町 所 管		摘 要
	箇所	被害額	箇所	被害額	
宇都宮			4	310,460	
鹿 沼			3	206,178	
日 光					
真 岡					
栃 木			5	250,216	都市排水施設等2箇所
矢 板			1	46,830	
大田原			4	32,426	
烏 山			1	207,549	
安 足			18	549,085	
公 園	1	70,057			
計	1	70,057	36	1,602,744	



第2款 土砂災害

土砂災害は10月11日から10月13日にかけて記録的な大雨となった県西部を中心に多く発生した。宇都宮市下小池町地区では土石流により住家への土砂流入や市道が被災し、鹿沼市では土石流やがけ崩れにより小学校体育館やコミュニティセンターが被災した。

【土石流等による主な被害状況】

河川名	被災市町	被災状況
下小池二号沢	宇都宮市	住家1戸土砂流入、社務所1棟、市道被災
学校沢	鹿沼市	住家1戸土砂流入、小学校体育館土砂流入
布施谷沢	鹿沼市	住家1戸土砂流入、市道被災
下向沢	鹿沼市	牛舎1棟



被災状況（宇都宮市下小池町 下小池二号沢）



被災状況（鹿沼市下粕尾 学校沢）

【がけ崩れによる主な被害状況】

市町名	地区名	危険箇所	法指定	被災状況
鹿沼市	加園	上河原	土砂災害警戒区域等	コミュニティセンター土砂流入
真岡市	三谷	内田 I A	土砂災害警戒区域等	住家裏のがけが崩落
茂木町	神井	上神井 1 号	土砂災害警戒区域等 急傾斜地崩壊危険区域	住家 1 戸土砂流入、 納屋損壊 1 戸
栃木市	岩舟町小野寺	—	—	住家 1 戸土砂流入
佐野市	田沼町	山際 A	土砂災害警戒区域等	住家 1 戸土砂流入
足利市	助戸大橋町	八間道路東	土砂災害警戒区域等 急傾斜地崩壊危険区域	住家裏のがけが崩落

## 第2章 被害の概要

### 第3款 農林水産施設等

【農林水産施設等の被害状況】 (単位：千円)

区 分		箇所	被害額	摘 要
農 業	農地・農業用施設	2,786	11,001,000	
	農業用生産施設	2,186	2,452,388	畜産施設、水産施設含む
	共同利用施設（農協等）	4	168,000	
	小 計	4,976	13,621,388	
林 業	治 山	203	4,005,600	
	林 道	644	941,300	
	自然公園施設	31	97,450	
	小 計	878	5,044,350	
合 計		5,854	18,665,738	

#### 1 農地・農業用施設

農地・農業用施設において浸水等の被害が発生し、被害額は110億円に及んだ。

【農地及び農業施設の被害状況】 (単位：千円)

区分		数量		被害額
		箇所	面積 (ha)	
農地	田	1,356	285	5,123,000
	畑	25	2	27,000
小 計		1,381	287	5,150,000
農業用施設	農道	140	—	228,000
	水路	942	—	2,399,000
	頭首工	137	—	1,941,000
	ため池	9	—	81,000
	揚水機	175	—	1,182,000
小 計		1,403	—	5,831,000
関連施設	農業集落排水	2	—	20,000
合 計		2,786	287	11,001,000



矢板市 河川の決壊による農地や水路の被害状況

2 農業用生産施設（畜産施設、水産施設含む）

農業用機械やパイプハウス等の農業用生産施設において浸水等の被害が発生し、被害額は約 24 億 5 千万円に及んだ。

また、栽培きのご類施設において、県中部から県南部にかけて栽培施設の浸水被害が発生し、被害は 7 市 52 箇所 で 4,481 万円に及んだ。

【農業用生産施設の被害状況】 (単位：千円)

施設の種類	被害状況									
	小破		中破		大破		全壊		計	
	箇所	被害額	箇所	被害額	箇所	被害額	箇所	被害額	箇所	被害額
農業用機械	8	1,503	398	196,870	43	19,239	890	1,034,559	1,339	1,252,171
パイプハウス	141	45,148	69	56,910	58	59,670	137	233,090	405	394,818
鉄骨ハウス	15	5,943	41	190,313	3	33,461	27	88,859	86	318,576
園芸関連施設	45	21,873	58	39,289	45	37,884	40	122,728	188	221,774
農産関連施設	10	14,565	7	1,900	16	29,927	12	43,162	45	89,554
畜産関連施設	14	3,188	19	37,207	2	5,397	7	25,462	42	71,254
きのご関連施設	4	720	35	20,136	23	29,345	22	39,524	84	89,725
漁業関連施設	0	0	5	31,000	0	0	0	0	5	31,000
果樹関連施設	4	1,968	5	3,379	0	0	15	23,083	24	28,430
計	240	94,678	620	569,740	188	198,178	1,138	1,589,792	2,186	2,452,388

## 第2章 被害の概要



足利市 いちごハウスの被害状況



栽培きこの施設の被災状況（矢板市）

## 第2章 被害の概要

### 3 共同利用施設（農協等）

JA 足利ほか2農協所有の共同利用施設において浸水害が発生し、被害額は約1億6,800万円に及んだ。

【共同利用施設（農協等）の被害状況】（単位：千円）

被災施設	所在市町	所有者	被災概況	被害額
育苗センター	栃木市	JA しもつけ	脱水機、昇降機等の浸水	6,000
カントリーエレベーター	矢板市	JA しおのや	荷受装置、温度監視装置等の浸水	17,000
倉庫	矢板市	JA しおのや	空調設備の浸水	2,000
ライスセンター	足利市	JA 足利	全自動自主検査設備、シーケンサー等の浸水	143,000
計				168,000

### 4 林地崩壊

豪雨により10市4町で林地崩壊が発生し、被害は146箇所38億3,630万円に及んだ。

【林地崩壊の被害状況】（単位：千円）

事務所名	箇所	被害額	摘要
県西環境森林事務所	47	2,113,300	
県東環境森林事務所	30	534,500	
県北環境森林事務所	13	202,500	
県南環境森林事務所	41	810,000	
矢板森林管理事務所	15	176,000	
計	146	3,836,300	



## 第2章 被害の概要



## 第2章 被害の概要

### 5 治山施設

豪雨により7市1町で治山施設が被災し、被害は57箇所1億6,930万円に及んだ。

【治山施設の被害状況】 (単位：千円)

事務所名	箇所	被害額	摘要
県西環境森林事務所	27	59,200	
県東環境森林事務所	7	54,100	
県北環境森林事務所	1	12,100	
県南環境森林事務所	20	43,300	
矢板森林管理事務所	2	600	
計	57	169,300	

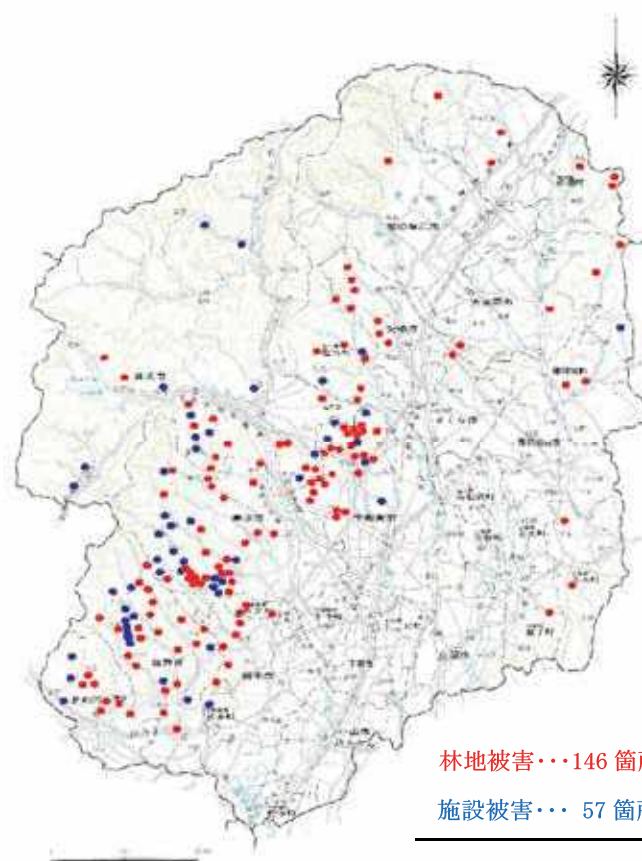


鹿沼市口栗野（富士の腰）



佐野市飛駒町（七つヶ久保沢）

令和元年東日本台風災害位置図



林地被害・・・146箇所

施設被害・・・57箇所

計・・・203箇所

## 第2章 被害の概要

### 6 林道

豪雨により林道の路体・路盤の流出や法面の崩落等が発生し、9市5町、644箇所が被災した。

【林道の被害状況】

(単位：千円)

事務所名	箇所	被害額	摘要
県西環境森林事務所	424	525,300	
県東環境森林事務所	16	123,000	
県北環境森林事務所	47	87,300	
県南環境森林事務所	118	109,400	
矢板森林管理事務所	39	96,300	
計	644	941,300	



日光市 林道奥鬼怒線



鹿沼市 林道横根線



## 第2章 被害の概要

### 7 自然公園施設

28施設の園地、駐車場、歩道及び車道で31箇所の被害が発生した。豪雨による山からの出水のため、歩道では木橋の破損や路盤流出等の被害が発生し、駐車場や園地では土砂の流入や倒木等の被害が発生した。

【自然公園施設の被害状況】

(単位：千円)

区分	箇所	被害額	摘要
園地	2	300	2市 2施設
駐車場	1	2,250	1市 1施設
歩道	27	94,650	7市 24路線
車道	1	250	1市 1路線
計	31	97,450	



那須塩原市 須巻富士新湯線歩道（大沼園地） 木道

## 第2章 被害の概要

### 第4款 福祉・医療施設等

【福祉・医療施設等被害の概要】

区分	箇所	摘要
医療施設	7	
高齢者施設	39	
障害者施設	12	
児童福祉施設等	16	
薬局等	41	
計	115	

#### 1 医療施設

医療施設については、7箇所の病院に被害があった。被害内容は、浸水や国道通行止めによる一時的な孤立等であった。

【医療施設の被害状況】

区分	箇所	摘要
病院	7	

#### 2 高齢者施設

高齢者施設については、39箇所の被害があった。被害内容は、浸水や断水等であった。

【高齢者施設の被害状況】

区分	箇所	摘要
特別養護老人ホーム	10	
認知症高齢者 グループホーム	7	
老人短期入所施設	7	
養護老人ホーム	2	
介護老人保健施設	2	
小規模多機能型 居宅介護施設	3	
看護小規模多機能 型居宅介護施設	1	
有料老人ホーム	7	
計	39	

## 第2章 被害の概要

### 3 障害者施設

障害者施設については、12 箇所の被害があった。被害内容は、浸水による建物一部損壊であった。

【障害者施設の被害状況】 (単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
障害者支援施設	3	185,139	
障害福祉サービス事業所等	9	64,149	
計	12	249,288	

### 4 児童福祉施設等

児童福祉施設等については、16 箇所の被害があった。被害内容は、主に浸水によるものであった。

【児童福祉施設等の被害状況】 (単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
保育所等	12	21,705	
児童厚生施設	2	7,936	児童館
放課後児童クラブ	2	13,371	
計	16	43,012	

### 5 薬局等

薬局等については、41 箇所の被害があった。被害内容は、浸水等によるものであった。

【薬局等の被害状況】

区 分	箇所	摘 要
薬局等	41	

第2章 被害の概要

第5款 文教施設

【文教施設被害の概要】 (単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
公立学校	30	1,557,186	校舎・体育館等
私立学校	11	496,483	
幼稚園・ 認定こども園	8	662,587	
文化財	53	144,626	国・県指定、国選定及び国登録文化財
社会教育施設	10	93,403	公民館、集会所等
社会体育施設	7	202,070	運動設備等
計	119	3,156,355	

1 公立学校

県内の公立学校施設については、県及び5市が設置する30校（県8校、市22校）で被害があり、被害金額は、約15億6千万円であった。

特に、栃木県立栃木工業高等学校、鹿沼市立清洲第一小学校では、校舎、体育館、実習棟等の床上浸水により、建物の床板や学校設備の損傷等、大きな被害があった。

【公立学校の被害状況】 (単位：千円)

区 分	県 所 管		市 町 所 管		合 計	
	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額
小学校			12	271,049	12	271,049
中学校			10	95,001	10	95,001
高等学校	7	1,141,921			7	1,141,921
特別支援学校	1	49,215			1	49,215
計	8	1,191,136	22	366,050	30	1,557,186

【被災した学校施設の様子】



栃木県立栃木工業高校



鹿沼市立清洲第一小学校

## 第2章 被害の概要

### 2 私立学校

私立学校については、11箇所の被害があった。被害内容は主に浸水によるものであった。

【私立学校の被害状況】 (単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
高等学校	3	169,705	
専修学校	8	326,778	
計	11	496,483	

### 3 幼稚園・認定こども園

幼稚園・認定こども園については、8箇所の被害があった。被害内容は、主に浸水によるものであった。

【幼稚園・認定こども園の被害状況】 (単位：千円)

区 分	私 立		摘 要
	箇所	金 額	
幼稚園	1	31,700	
認定こども園	7	630,887	
計	8	662,587	

### 4 文化財

市内の文化財については、8市で国・県指定、国選定及び国登録有形文化財の計53件に被害があった。

【文化財の被害状況】

区 分	件 数	摘 要
国指定文化財	10	唐沢山城跡（佐野市）ほか9件
国選定文化財	1	栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（栃木市）
県指定文化財	7	瓢箪塚古墳（真岡市）ほか6件
国登録文化財	35	第一酒造酒蔵（佐野市）ほか34件
計	53	

## 第2章 被害の概要



【(国指定) 足利市 樺崎寺跡】



【(国指定) 唐沢山城跡】

### 5 社会教育施設

足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市の6市10施設に被害があり、被害金額は9,340万3千円であった。

県有施設に被害は無かった。

【社会教育施設の被害状況】

(単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
市町所有施設	10	93,403	公民館、集会所等の床上・床下浸水、敷地内への土砂流入・堆積など

### 6 社会体育施設

県内の社会体育施設については、7市が設置する運動場7箇所で被害があり、被害金額は、約2億2百万円となった。

【社会体育施設の被害状況】

(単位：千円)

区 分	箇所	金 額	摘 要
市所有施設	7	202,070	・運動場への土砂流入・堆積等 ・バックネット倒壊等

## 第4節 ライフラインの被害

### 第1款 上下水道施設

#### 1 断水等状況

本災害により県内7市町で断水等が発生し、約1万3千戸が影響を受けた。

【断水等の発生状況】

市町名	最大断水等戸数	摘要
栃木市	4,400戸	10/13～10/15
日光市	320戸	10/13
佐野市	366戸	10/13～10/23
鹿沼市	3,164戸	10/13～10/20
那須烏山市	4,000戸	10/13～10/21
茂木町	860戸	10/13～10/14
那須町	73戸	10/13～10/16
計	13,183戸	

#### 2 市町等水道事業者施設

水道施設の被害は県内12市町の取水・浄水施設、配水施設等で約13億1百万円に達し、このうち、6市町が厚生労働省水道施設災害復旧事業の対象となった。

【水道事業者関係施設の被害状況】 (単位：千円)

市町名	箇所	被害額	摘要
宇都宮市	4	41,760	取水・浄水施設の損傷 配水管の損傷
足利市	2	19,976	配水施設の損傷 配水管の損傷
栃木市	2	684,970	取水・浄水施設の損傷
佐野市	6	43,204	配水管の損傷
鹿沼市	2	22,528	導水管・配水管の損傷
日光市	1	4,000	浄水施設の損傷

## 第2章 被害の概要

小山市	2	38,148	浄水施設の損傷
大田原市	3	1,000	浄水施設の損傷
那須塩原市	5	8,910	導水施設等の損傷 配水管の損傷
那須烏山市	4	331,430	取水・浄水施設の損傷
茂木町	2	104,973	取水施設の損傷
那須町	4	780	取水施設の損傷
計	37	1,301,679	

### 3 企業局水道施設

#### (1) 水道施設

北那須水道及び鬼怒水道への被害はなかった。

#### (2) 工業用水道施設

鬼怒工業用水道への被害はなかった。

### 4 下水道

県所管の流域下水道については、鬼怒川上流流域下水道県央浄化センター放流渠において、若干の損傷を受けたものの大きな被害は発生していない。

市町所管の公共下水道については、宇都宮市の下河原水再生センターにおいて、内水により1系沈砂池、汚水ポンプ室、電気室、2系沈砂池、汚水ポンプ室が浸水し、汚水処理機能が停止した。また、大谷観音ポンプ場では一級河川姿川の河岸浸食により制御盤が倒壊、千波合流改善ポンプ場及び西原立体ポンプ場では一級河川田川の溢水等により制御盤が浸水し、それぞれ揚水機能が停止した。鹿沼市においては、一級河川栗野川の溢水により栗野水処理センターの管理棟電気設備、水処理施設が浸水、汚泥棟地下部は完全に水没し、汚水処理機能、汚泥処理機能が停止した。足利市においては、内水により大久保第3マンホールポンプ場、同第4、第5マンホールポンプ場の制御盤が浸水し、揚水機能が停止した。

【下水道施設の被害状況】

(単位：千円)

区分	県所管		市町所管		合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
処理場施設			2	1,409,908	2	1,409,908
ポンプ場施設			6	58,810	6	58,810
計			8	1,468,718	8	1,468,718



## 第2款 電気施設

### 1 企業局関係電気施設

各発電所の電気設備等への直接の被害はなかったが、河川が増水した影響により 10 発電所のうち、板室、東荒川発電所を除く 8 発電所が運転停止となった。

【企業局発電所の運転停止期間】

県営発電所名	運転停止期間	摘要
川治第一	10/12 16:00 ～ 10/14 10:12	
川治第二	10/12 7:42 ～ 10/14 15:05	
風見	10/12 10:04 ～ 10/16 16:44	
深山	10/12 13:54 ～ 10/14 6:51	
足尾	10/12 13:12 ～ 10/17 11:12	
木の俣	10/12 13:41 ～ 10/13 11:49	
小網	10/11 22:35 ～ 10/14 14:16	
大下沢	10/12 16:43 ～ 10/23 14:11	

### 2 東京電力グループ関係電気施設

本台風の影響により、東京電力株式会社が所有する発電所や変電所、配電線などに被害が発生した。

- ・片柳変電所（栃木市）、田島町変電所（佐野市）、道谷原発（塩谷町） 浸水
- ・黒川橋（鹿沼市）梁崩壊による管路損壊
- ・向寺橋（鹿沼市）橋梁管路損壊
- ・電柱被害（倒壊、折損、傾斜）67 基
- ・高圧線・低圧線断線 43 本
- ・変圧器の故障 2 個
- ・停電状況 栃木県域で最大約 20,800 戸が停電。

上記被害により県内各地で停電が発生し、最大で約 20,800 戸が停電となったが、東京電力株式会社の復旧作業により、10 月 14 日には停電が解消された。

## 第2章 被害の概要

### 【停電の状況】

(単位：戸)

市町名	10月12日	10月13日	10月14日
宇都宮市	3,002	516	
足利市		55	
栃木市	17,798		
佐野市	92		
鹿沼市	408		95
日光市	452	2,029	
大田原市	148	133	148
矢板市			13
那須塩原市	126	419	
那須烏山市	438		277
下野市	1		
上三川町	1,766		
茂木町	144	56	
市貝町	532		4
芳賀町	29		5
塩谷町		260	
高根沢町	1		340
那珂川町	237		1

## 第3款 ガス施設

### 1 LPガス

河川の氾濫により民家に設置されていたLPガス容器が流失した。

#### 【LPガス容器の被害状況】

市町名	被害を受けた 容器の本数
宇都宮市	2
鹿沼市	4
佐野市	1
計	7

## 第5節 交通関係の被害

### 1 鉄道

鉄道では10月12日からJR宇都宮線等で計画運休等を実施した。

JR両毛線では永野川橋梁の橋台背面の土砂流出等が発生した。

東武日光線では線路碎石の流出が発生したほか、黒川橋梁築堤が崩壊した。

【鉄道関係の被害状況】

事業者名	路線名	運転見合わせ区間	運転見合わせ期間
JR 東日本	宇都宮線	① 黒磯～東京、湘南新宿ライン	① 10月12日正午頃 ～13日17:00頃まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
	烏山線	① 宇都宮～烏山	① 10月12日正午頃～13日まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
	日光線	① 宇都宮～日光	① 10月12日13:00頃 ～14日8:30頃まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
	両毛線	① 栃木～小山	① 10月12日13:00頃 ～15日まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
		② 岩舟～栃木	② 10月12日13:00頃 ～11月10日まで 大平下駅～栃木駅間の永野川橋梁の橋台背面の土砂流出のため運転見合わせ、10月20日～11月10日まで佐野～大平下～栃木駅間でバス代行輸送
		③ 足利～岩舟	③ 10月12日13:00頃 ～19日まで 運転見合わせ、10月20日～11月10日まで佐野～大平下～栃木駅間でバス代行輸送
		④ 桐生～足利	④ 10月12日13:00頃 ～13日まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
	⑤ 高崎～桐生	⑤ 10月12日13:00頃 ～13日11:00頃まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし	

第2章 被害の概要

事業者名	路線名	運転見合わせ区間	運転見合わせ期間
JR 東日本	水戸線	① 小山～下館	① 10月12日13:00頃 ～14日10:00頃まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
東武鉄道	宇都宮線	① 新栃木～東武宇都宮	① 10月12日13:00頃 ～13日23:07まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
	日光線	① 南栗橋～栗橋	① 10月12日13:00頃 ～14日12:33まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
		② 栗橋～栃木	② 10月12日13:00頃 ～18日まで 静和～栃木間で線路碎石の流出のため運転見合わせ、10月14日～18日までバス代行輸送
		③ 栃木～新鹿沼	③ 10月12日13:00頃 ～13日22:28まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
		④ 新鹿沼～下今市	④ 10月12日13:00頃 ～23日まで 北鹿沼～板荷間の黒川橋梁築堤崩壊のため運転見合わせ、10月14日～23日までバス代行輸送
		⑤ 下今市～東武日光	⑤ 10月12日13:00頃 ～13日17:32まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし
鬼怒川線	① 下今市～新藤原	① 10月12日13:00頃 ～13日19:21まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし	
伊勢崎線	① 久喜～伊勢崎	① 10月12日13:00頃 ～13日10:00まで 運転見合わせ、バス代行輸送なし	
佐野線	① 館林～佐野	① 10月12日13:00頃 ～18日20:53まで 第1秋山川橋梁（田島～佐野間）河川増水に伴う橋脚安全確認のため運転見合わせ、10月15日～18日までバス代行輸送	

事業者名	路線名	運転見合わせ区間	運転見合わせ期間
東武鉄道	佐野線	② 佐野～葛生	② 10月12日13:00頃 ～23日まで 第二・第三秋山川橋梁（堀米～吉水間、多田～葛生間）河川増水に伴う橋脚安全確認のため運転見合わせ、10月15日～23日までバス代行輸送
野岩鉄道		① 新藤原～会津高原尾瀬口（全線） ② 新藤原～会津高原尾瀬口	① 10月12日13:00 ～13日15:00まで 計画運休による全列車運休 ② 10月13日15:00～運転再開（ただし、一部運休、遅れが発生。）
真岡鐵道		① 下館～茂木（全線）	① 10月12日終日運転見合わせ 10月13日終日運転見合わせ
わたらせ渓谷鐵道		① 大間々～間藤 ② 桐生～大間々 ③ 桐生～間藤	① 10月12日終日運休 ② 10月12日13:31～運休 ③ 10月13日始発～11:04運休

## 2 路線バス

河川の水位上昇による橋梁の通行止め、道路冠水、土砂崩れの影響により、一部の路線において、運休、迂回運行を余儀無くされた。

【路線バス関係の被害状況】

事業者名	路線名	運転ダイヤ変更区間	運転ダイヤ変更期間
関東自動車	全路線	全区間	10月12日17時～13日8時 運休
	大谷・立岩線	切通し～資料館入口	10月13日～24日 迂回運行
ジェイアールバス関東	水都西線	全区間	10月12日13時～13日12時 運休
	塩原本線	全区間	10月12日13時10分～13日11時50分運休
東武バス日光	全路線	全区間	10月12日15時～13日8時30分 運休
	中禅寺温泉～半月山線	全区間	10月13日～28日 終日運休
日光交通	湯西川線	全区間	10月12日 13時以降終日運休 13日 始発より通常運行
	鬼怒川線	全区間	10月12日 13時以降終日運休 13日 始発より通常運行

## 第2章 被害の概要

事業者名	路線名	運転ダイヤ 変更区間	運転ダイヤ変更期間
日光交通	江戸村線	全区間	10月12日 16時以降終日運休 13日 始発より通常運行

### 3 高速道路・有料道路

高速道路は、今回の台風が大型で猛烈な勢力で関東地方を直撃する予報であったため、広域に通行止めの可能性がある旨の広報を事前に行った上で、県内全線を通行止めとした。

通行止期間中には、東北縦貫自動車道の栃木都賀 JCT～鹿沼 IC 間の下り線側盛土で土砂崩落が1箇所、宇都宮 IC～矢板 IC 間の上り線（側道部）で土砂崩落が1箇所、矢板 IC～西那須野塩原 IC 間の上り線で土砂崩落が1箇所、西那須野塩原 IC のランプ部で土砂崩落が1箇所発生した。

有料道路は日光宇都宮道路で、宇都宮 IC～日光 IC 間にて連続雨量が規定値 210mm に達したため、通行止めとし、日光 IC～清滝 IC 間では路面冠水が1箇所発生したため、通行止めとなった。また日塩有料道路（もみじライン）では、土砂流出が1箇所発生したため、通行止めとなった。

#### 【高速道路・有料道路の通行止め状況】

道路名	通行止区間	理由	通行止期間
東北自動車道	川口 JCT～白河 IC(上下線)	大雨 強風	10/12 16:00 ～ 10/13 10:00
北関東自動車道	高崎 JCT～友部 JCT(東西)	大雨 強風	10/12 16:00 ～ 10/13 10:00
日光宇都宮道路	宇都宮 IC～日光 IC(上下線)	大雨	10/12 18:00 ～ 10/13 8:30
	日光 IC～清滝 IC(上下線)	冠水	10/12 13:17 ～ 10/12 18:00
宇都宮鹿沼道路	なし		
日塩もみじライン	起点(日光市) ～終点(那須塩原市)(上下線)	災害	10/12 21:15 ～10/13 12:00
日塩龍王峡ライン	なし		
鬼怒川有料道路	なし		



栃木都賀 JCT～鹿沼 IC 間 下り線  
側盛土の土砂崩落状況



宇都宮 IC～矢板 IC 間 上り線  
側道部の土砂崩落状況

## 第2章 被害の概要



日光宇都宮道路 大雨による路面状況



日塩有料道路 復旧作業状況

## 第6節 その他の被害

### 第1款 農林水産業

#### 1 農作物

農地の浸水害などにより、農作物の被害は約41億2千万円に及んだ。

また、栽培きのご類については、しいたけホダ木と菌床及びきくらげ菌床の流失被害が発生し、被害は4市7箇所7,640万9千円に及んだ。

【農作物の被害状況】

作物名	被害程度別面積 (ha)						被害金額 (千円)
	30%未満	30~50%	50~70%	70~90%	90~100%	計	
いちご	18.340	21.752	25.720	2.060	8.423	76.295	2,019,371
トマト	2.000	14.816	3.860	1.310	4.900	26.886	627,144
水稲	774.854	8.760	1.830	1.340	394.630	1,181.414	531,550
にら	1.220	3.610	7.060	0.000	1.256	13.146	171,548
切花(トルコギキョウ、キク、バラ等)	2.170	1.782	0.571	0.240	3.321	8.084	153,447
そば	164.580	218.040	0.000	7.840	60.582	451.042	98,686
きのご類	0.736	0.000	0.000	0.043	0.362	1.141	76,409
うど	46.900	44.100	0.000	0.000	0.000	91.000	65,160
鉢花(シクラメン、洋ラン類)	0.000	0.920	0.240	0.220	0.456	1.836	61,349
飼料作物	0.600	0.000	0.000	0.000	42.930	43.530	50,475
ほうれんそう	3.450	6.390	0.200	1.110	3.110	14.260	49,084
なす	21.760	2.040	0.200	0.150	0.010	24.160	35,908
ブロッコリー	0.000	14.030	0.400	5.000	0.448	19.878	32,210
アスパラガス	1.900	0.300	0.730	0.000	0.097	3.027	16,026
なし	3.000	0.000	0.000	0.000	0.300	3.300	15,874
ねぎ	1.620	4.352	0.000	0.000	0.590	6.562	15,733
大豆	61.000	18.750	8.500	2.500	14.238	104.988	15,716
ハトムギ	0.000	15.000	0.000	0.000	11.665	26.665	11,112
しゅんぎく	0.000	0.092	0.000	0.000	0.456	0.548	9,498
苗(トマト・ねぎ・いちご)	0.000	0.000	0.010	0.000	1.660	1.670	7,682
キャベツ	0.250	1.600	0.350	0.250	0.400	2.850	7,357



## 第2章 被害の概要

作物名	被害程度別面積 (ha)						被害金額 (千円)
	30%未満	30~50%	50~70%	70~90%	90~100%	計	
きゅうり	0.884	0.480	0.100	0.000	0.200	1.664	6,814
にんじん	0.350	0.690	0.650	0.450	0.450	2.590	6,490
さといも	0.000	0.000	0.000	2.000	0.000	2.000	6,274
りんご	16.700	0.000	0.000	0.000	0.000	16.700	5,484
大根	0.000	0.175	0.200	0.500	0.720	1.595	5,204
レタス	0.000	2.400	0.000	0.000	0.000	2.400	4,916
はくさい	0.000	0.700	0.910	0.000	0.020	1.630	3,784
牛乳							1,803
その他(たまねぎ、水菜、カリフラワー)	1.340	0.100	0.000	0.000	0.940	2.380	5,340
合計	1,124.354	380.878	51.531	25.013	552.565	2,133.642	4,117,448

※ 小数点以下の処理により、合計値と各項目を足した値が一致しない場合がある。



足利市 いちご苗冠水



佐野市 水稻倒伏

### 2 林産物

その他林産物では、佐野市、鹿沼市、日光市のわさび田において苗の流失被害が発生し、被害は約668万円に及んだ。

【林産物の被害状況】

(単位：千円)

区分	被害数量	被害額
その他林産物	わさび 1,000kg	6,680

## 第2章 被害の概要

### 3 水産物

水産物では、思川流域で釣り堀からニジマスやヘラブナの流出が発生し、被害額は約 510 万円におよんだ。

【水産物の被害状況】 (単位：千円)

魚類別	被害数量	被害額
ニジマス	4 t	3,000
ヘラブナ	3 t	2,100
計	7 t	5,100

### 4 畜産物

畜産物では、県内各地で畜舎への浸水・土砂の流入や生乳の廃棄等の被害が発生し、被害額は約 2,232 万円におよんだ。

【畜産物の被害状況】 (単位：千円)

家畜別	被害頭羽数	被害額
肉用牛	8	3,842
乳用牛	19	8,056
ブロイラー	10	1
採卵鶏	8,700	8,613
生乳	—	1,803
計	8,737	22,315



佐野市 牧場への進入側道が冠水



佐野市 ロールペーパーが道路に流出

第2款 商工業等

1 民間企業等

宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市など県内各地において、事務所・工場・店舗等への床上・床下浸水や河川氾濫等による建物損壊など、豪雨による直接被害や操業停止等による売上げ減少等の影響があった。

また、足利市の工業団地において、団地全体が浸水し、工場の操業停止や部品供給の停滞など、地域経済に影響を与えた。

観光関係については、足利市、栃木市、日光市、茂木町など県内各地において、宿泊施設内への浸水や冠水、土砂崩れ等の被害が発生した。

また、東武日光線等が不通になり、浅草から日光や鬼怒川への特急列車が運休するなど観光誘客に影響が出た。

【民間企業等の直接被害の状況】

被害状況	件数
浸水被害、建物損傷、 車両・商品被害 等	約 900

※商工団体等の報告による



(栃木市内の店舗損壊被害)

2 砂利・岩石採取場等

岩石採取場において、法面の一部が崩落し土砂等が場外に流出したほか、大谷石採取場跡地において、立坑のずれ込みが発生した。

【砂利・岩石採取場等の被害状況】

区 分	箇所
岩石採取場	1
大谷石採取場跡地	1
計	2

## 第2章 被害の概要

### 第3款 文教関係

#### 1 教科書

児童・生徒所有の教科書・教材に被害が生じた。

【教科書・教材の被害状況】

(被害額の単位：千円)

区分	県所管			市町所管			計		
	校数	冊数	被害額	校数	冊数	被害額	校数	冊数	被害額
小学校	-	-	-	17	248	92	17	248	92
中学校	2※1	2	1	12	952	414	14	954	415
高等学校	18	3,818	3,336	-	-	-	18	3,818	3,336
中等教育学校	0	0	0	-	-	-	0	0	0
特別支援学校	1	5	8	-	-	-	1	5	8
計	21	3,825	3,345	29	1,200	506	50	5,025	3,851

※1 国立含む

### 第4款 その他の被害

#### 1 県関係行政庁舎

【県関係行政庁舎の被害状況】

(単位：千円)

区分	箇所	被害額	摘要
単独庁舎	1	435,670	<b>【県南技術支援センター】</b> ・建物1階部分が約50cm(地上から約70cm)床上浸水 ・保有する機器66機種のうち48機種(72.7%)が水没 ・公用車や電気設備、空調設備等も水没

#### 2 公営住宅等

##### (1) 県営住宅

【県営住宅の被害状況】

(単位：千円)

住宅名	被害金額	摘要
草川第四住宅	66	E V部品故障 (1基) (さくら市)
中田原住宅	537	E Vピット浸水 (1基) (大田原市)
計	603	

## 第2章 被害の概要

### (2) 市町営住宅

【市町営住宅の被害状況】 (単位：千円)

住宅名	被害金額	摘要
大橋市営住宅	30,338	床上浸水による被害 (20戸) (佐野市)
押切市営住宅	887	床上浸水による被害 (6戸) (小山市)
仲町市営住宅	1,690	床上浸水による被害 (15戸) (鹿沼市)
仲町第2市営住宅	0	床下浸水による被害 (11戸) (鹿沼市)
市営従業員住宅	794	床下浸水による被害 (8戸) (鹿沼市)
千本木住宅	0	床下浸水による被害 (1戸) (日光市)
松原住宅	0	雨漏りによる被害 (3戸) (日光市)
清原住宅	0	雨漏りによる被害 (1戸) (日光市)
上間藤住宅A棟	0	雨漏りによる被害 (1戸) (日光市)
計	33,709	



床上浸水被害 (大橋市営住宅)

### 3 廃棄物処理関係施設

豪雨による河川の氾濫等により、南那須地区広域行政事務組合保健衛生センターのごみ処理施設及びびし尿処理施設が浸水被害を受けた。

## 第2章 被害の概要

### 4 災害廃棄物

水に浸かった家電、家具、畳など、県内 20 市町において、約 6.1 万トンの災害廃棄物が発生した。

【災害廃棄物の発生状況】

市町名	発生量(t)	市町名	発生量(t)
宇都宮市	3,211	さくら市	358
足利市	4,157	那須烏山市	2,574
栃木市	29,764	下野市	1,985
佐野市	13,202	上三川町	170
鹿沼市	3,565	茂木町	594
日光市	36	市貝町	17
小山市	672	壬生町	207
真岡市	42	塩谷町	24
大田原市	56	那須町	82
矢板市	40	那珂川町	50
		計	60,806

【災害廃棄物仮置場】



5 除染除去土壌等の流出等

放射性物質汚染対処特措法に基づく除染に伴い発生した除去土壌等について、那須町が管理する保管場所1箇所が奈良川の増水に伴い被災し、住宅敷地内に地上保管していたフレコンバッグ1袋が流出した。その後河川沿いを捜索し、当該フレコンバッグを発見したが、内容物は流失していた。

なお、被災現場における空間線量率、河川の放射能濃度を測定した結果、被災前と同等の値であることが確認された。



【流出箇所（被災前）】



【流出箇所（被災後）】

6 市街地内の堆積土砂

佐野市において、災害により発生した土砂が、市街地の宅地内に流入・堆積した被害は、約29億円に及んだ。



【被災状況】



【仮置場の状況】

## 第2章 被害の概要

### 7 その他

栃木市、鹿沼市、佐野市など県内各地において、製材工場等木材加工流通施設への床上・床下浸水や河川氾濫等による機械や製材品の水没などの被害が発生し、被害は17箇所、2億3,740万円に及んだ。

また、鹿沼市及び日光市のわさび田の流失や土砂流入等の被害が発生し、被害は4箇所、50万円に及んだほか、鹿沼市外12市町の森林作業道等で路面洗掘等の被害が発生し、被害は178箇所、2億3,670万円に及んだ。

【林産用施設の被害状況】

(単位：千円)

区分	箇所	被害額	摘要
木材加工 流通施設	17	237,400	製材機械等施設被害 製材品等被害
特用林産施設	4	500	わさび田
森林作業道	178	236,700	
計	199	474,600	



製材機械の被災状況（足利市内）



製材品の被災状況（鹿沼市内）



森林作業道の被災状況（那須町内）